

誕生



(7月1日～7月31日受付分)

中留 涼花すずか (雄一郎・美穂) / 大島南

原口 乃彩 (寿輝・風香 / 西原)

(※子氏名(父の名・母の名) / 自治会名)
父または母のみの掲載も可能です。



(7月1日～7月31日受付分)

大口地区

加治屋 ヨシ子 81 (松ノ口)

川野 春男 76 (牛尾)

小園 信子 96 (下元町)

榊 政勝 81 (戸切)

新屋敷 建治 54 (上青木東)

中島 トミエ 84 (下青木)

久森 久子 79 (永尾)

森山 浜子 88 (木崎)

山下 チエ 91 (仲町)

山田 壽夫 84 (下目丸)

山野地区

井ノ上 國治 92 (平出水上)

中森 チエ 95 (敬寿園)

永富 節子 97 (淵辺)

宮原 ミサ子 89 (春村)

向原 育美 67 (仲町)

羽月地区

大島 晃 76 (金波田)

西太良地区

今園 善美 87 (後村)

折田 万里子 75 (諏訪)

児島 良子 74 (山屋)

菱刈地区

上原 和子 87 (桜馬場)

園田 里志 74 (鵜泊)

田之上 照雄 95 (田中上)

淵脇 明雄 89 (花北下)

宮内 純雄 75 (共進)

南永・本城地区

亀割 初江 97 (岩坪)

寄附



※ご希望により匿名でご紹介いたします。

おふたりの方から市政に役立ててほしいと、ご寄付をいただきました。心より感謝申し上げます。いただいた寄付は「忠元公園入り口付近の転落防止柵改修」、「子育て支援事業」へそれぞれ活用させていただきます。



「宝くじの助成金」で整備

本年度、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に実施しているコミュニティ助成事業において、山野校区コミュニティ協議会が備品等の整備を行いました。今後も地域コミュニティ活動を充実させ、地域活性化を図っていきます。



広告



広告





かんがえよう やってみよう

エス・ディー・ジーズ

SDGs! Vol.6



目標 8 働きがいも経済成長も

みんなの生活を良くする安定した経済成長を進め、だれもが人間らしく生産的な仕事ができる社会をつくろう

世界の失業者は2億人以上

世界では、5人に1人の若者(15~24歳)が教育を受けておらず、仕事につけず、職業訓練を受けることもできない状況にあります。



ディーセント・ワークとは

働きがいがあり、十分な収入が得られる仕事を“ディーセント・ワーク”と言います。

日本で国をあげて取り組んでいるのが、働き方を見直そうという「働き方改革」です。労働時間の見直しやテレワークの推進など「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」の取組を通じて、ディーセント・ワークの実現に取り組んでいます。



目標 9 産業と技術革新の基盤をつくろう

災害に強いインフラを整え、新しい技術を開発し、みんなに役立つ安定した産業化を進めよう

情報通信インフラの格差

世界では、約29億人がインターネットにアクセスできません。高所得国のインターネット普及率は約92%ですが、低所得国での普及率は約26%と非常に低い水準にあります。

「デジタル化」へ

インターネットの技術は、電子マネーなどによるキャッシュレス決済や、地方や離島にいても医療が受けられるオンライン診療などさまざまな新しいサービスを生み出しています。一方で、インターネットの情報などを正しく理解し適切に判断、運用できる能力も必要です。



チェックリスト
やってみよう!



目標	取り組むこと	チェック
	仕事の効率化など、自分自身の働き方を見直してみましょう	<input type="checkbox"/>
	水が水道から出てくる仕組みなど、インフラ設備について調べてみましょう	<input type="checkbox"/>
	あなたが考える取組を書き込んで実践してみましょう!	<input type="checkbox"/>

広告



広告



ふるさと納税
返礼品
No. 32

食と木 住：大口小本原 1196-1
問：080-5602-0662



砂糖不使用・無添加
原料はすべて栽培期間中、
農業・化学肥料不使用。

もち米の産地である鹿児島県伊佐市、
山々に囲まれた盆地にあり、特有の寒
暖差と清涼によって美味しいお米がで
きるお米どころです。
そんな伊佐市産のもち米を100%使用し
て作った米飴です。

米飴とは...
お米を麦芽で糖化させた、昔なが
らの甘味料です。甘さは白砂糖の
半分ほど。優しい甘さです。

原料は「伊佐市産もち米」と「麦芽」と「水」のみ。すべて栽培期間中の農業・化学肥料は不使用です。赤ちゃんも安心して食べられる、身体に優しい米飴です。

代表 大川 久美子



無添加米飴
(170g×3個)
1名様

お便りの中から抽選で、すてきなプレゼントが当たります。住所・氏名・年齢・電話番号・ペンネームを明記のうえ今月15日までにご投稿ください。たくさんのお便りお待ちしております！当選発表は発送をもってかえさせていただきます。※個人情報はお便りの紹介、プレゼントの発送以外の目的では使用しません。



※ふるさと納税は、伊佐の特産品やグルメを全国にPRし、地域の活性化にもつながっています。市外にお住まいのご家族、ご友人にもぜひご紹介ください！

読者のひろば
いつもお便りありがとうございます！

7月21日(金)に大口ふれあいセンターを出て、かごしま国体・障害者スポーツ大会の炬火ランナーが伊佐市をめぐりました。同市は力強い競技が行われる予定です。また、7月28日(金)に羽月橋グラウンド付近に大きな花火が打ち上げられ、「伊佐市夏祭り」が4年ぶりに復活しました。また、29日(土)の手踊りでは、「伊佐市よかとこ」や「鹿児島ハンヤ」を踊り、いい思い出ができました。

(菱刈 伊佐米大好きさん 40代)

福岡の息子と孫(高校生)が台風が来る前日に墓参りに帰ってきました。

3月に帰ってきた時よりグリーンと身長が伸びビックリ!!...何を食べてそんなに大きくなったんね!!(すかさず「お母さんの手料理」と返答)ほほえましい返答に嫁に「LINEを送りました。」

「あつはつはつ笑笑 最高ですね!茶節ときな粉のおかげかなあ」帰りにかつおぶし・味噌・梅干・米の手料理を持たせました。

(本城 幸せのコウノ鳥)

投稿先 〒895-2511 伊佐市大口里1888番地
広報いさ「読者のひろば」プレゼント係 E-mail:koho@city.isa.lg.jp



人口のうごき
(住民基本台帳から)

R5. 8. 1現在 (前月比)

総人口	23,499人	(- 13)
男	10,987人	(- 9)
女	12,512人	(- 4)
世帯数	12,681世帯	(+ 1)

編集後記
9月に入りましたが、まだまだ残暑厳しく「ぬっか」「のさん」が口癖になってしまった広報担当です。

さて、今年の夏は市内各地でお祭りが開催され、賑やかな夏となりました。取材のなかで「4年ぶり」というワードがあちらこちらで聞こえ、会場の盛り上がりや熱気からは、みなさんの「待ちに待った」という感情がひしひしと伝わってきました。

伊佐市夏まつりは、市民や企業、団体が一体となって盛り上げてくださいました。なかでも市中パレードで、大人が子どもたちに容赦なく大量の水を浴びせている光景は驚きでしたが、子どもたちは大喜び!「もっと水を掛けて!」と言わんばかりの笑顔が印象的でした。「笑顔があふれるまちって素敵だな」と改めて感じた1日でした。